

プレス発表資料(お知らせ)

平成18年4月5日
独立行政法人防災科学技術研究所

「 小さな発見 未来につながる 第一歩 」

平成18年度 科学技術週間 一般公開

独立行政法人 防災科学技術研究所(理事長 岡田義光)は、文部科学省が科学技術の普及啓蒙活動の一環として推進している科学技術週間(平成18年度標語は、“小さな発見 未来につながる 第一歩”)に合わせ、施設を一般公開致します。

つくば本所 茨城県つくば市天王台3-1

実施日時 : 4月23日(日) 10:00~16:00

実施内容 :

地震体験(Dr.ナダレンジャーと100人で大地震)

大型耐震実験施設において、震度6クラスの揺れを体験。

予約が必要です。予約方法はお知らせ用チラシを御覧下さい。

豪雨体験

大型降雨実験施設において、1時間に約200mmの豪雨を体験。

長靴と傘は当方で準備してありますが、持参いただいた方はすぐに体験できます。

サバイバル飯炊き体験(サバ飯体験)

牛乳パックを燃料にアルミの空き缶でご飯を炊く体験。

予約が必要です。予約方法はお知らせ用チラシを御覧下さい。

科学実験教室

災害の起こるメカニズムを子供にもわかるように実験などを通して解説します。様々な自然災害について学んで頂ける内容となっています。

その他

自然災害についてのミニ講演会、子ども向け防災図書閲覧室、展示コーナーも同時に開催します。

雪氷防災研究センター 新潟県長岡市栖吉町前山187-16

実施日時 : 平成18年4月21日(金) 13:00~16:00

4月22日(土) 10:00~16:00

実施内容 : 中越地震とその後の豪雪(H17、H18)コーナー

低温室(-20、-5)内の実験、ダイヤモンドダストの実験

模擬なだれ実験、人工雪結晶づくり など

地震防災フロンティア研究センター川崎ラボラトリー

川崎市川崎区南渡田町1-2

実施日時 : 平成18年4月16日(日)

10:00~16:00

実施内容 : 最先端の地震防災システムや災害レスキューロボットの見学。

空き缶と牛乳パックでご飯を炊く、

サバイバル飯炊き体験(サバ飯体験)

(連絡先)

独立行政法人防災科学技術研究所

企画部広報普及課成果普及係

菊地、山科

電話 : 029-863-7783

FAX : 029-851-1622

独立行政法人

防災科学技術研究所 一般公開

入場
無料

2006
科学技術週間

食堂あり
駐車場あり
(バス不可)

4月23日(日)
10:00~16:00

体験・実験で
自然災害を学ぼう!



Dr.ナダレンジャーと
100人で大地震

地震の揺れを体験しちゃおう!



予約制

締切
4月13日

裏面を
みてネ

サバ飯体験

牛乳パックと空き缶で
ご飯を炊いてみよう!



豪雨体験

長靴・傘を持ってきた方は
すぐに体験できるよ。

予約不要

科学実験屋台村

実験教室で災害の起こる
しくみを楽しく学ぼう!



問い合わせ先

住所:つくば市天王台3-1
電話:029-863-7792 広報係
ホームページ <http://www.bosai.go.jp>

体験予約方法の共通事項

1. **必ず往復ハガキまたは電子メールでご応募下さい。** 電話・FAXでは受け付けていません。
2. 締切 往復ハガキ 4月13日(木)消印有効 電子メール 4月13日(木)中の受信分有効
3. 地震体験・サバ飯体験の応募は、**それぞれ一人1通まで**とさせていただきます。
4. 体験時の怪我等については自己責任となりますので、ご了承をいただける場合のみご応募下さい。
5. **応募者多数の場合には抽選となりますが、ハガキでの応募を優先します。** 抽選の結果に係わらずお知らせいたします。
6. 応募に際して頂いた個人情報、当該イベントのみに利用し、他の目的には利用しません。

Dr.ナダレンジャーと100人で大地震

ご応募に際してご確認下さい

- (1) ナダレンジャーの実験教室を含め体験時間は30分を予定しています。
- (2) ご希望開始時間を第2希望まで選んでご応募下さい。
A. 10:20 B. 11:20 C. 12:20 D. 13:20 E. 14:20 F. 15:20 G. どの時間帯でもよい
- (3) **ハガキ1枚につき、4～5名程度までの申込みになります。**
- (4) **小学生未満のお子様は、安全管理面からご遠慮いただきます。**

往復ハガキでの応募

往信用(表)に次を記載して下さい。

〒305-0006 つくば市天王台3-1 防災科学技術研究所企画課広報係 地震体験担当 あて

往信用(裏)に次を記載して下さい。

ご希望の開始時間を第2希望まで**上記(2)のA～Gより選んで下さい。**

体験希望者名をご記入下さい。なお、小学生はお名前に 印をつけて下さい。

返信用(表)には、抽選結果送付先の郵便番号、住所、氏名を記載して下さい。

返信用(裏)は空欄です。

メールでの応募

アドレス: JISHIN@bosai.go.jp

Subject : **上記(2)のA～Gより選んで第1希望を左に第2希望を右に記載して下さい。(例)AG**

本文: 上記往信用(裏) と同様の内容を記載して下さい。

サバ飯体験 サバ飯に鯖は含まれておりません

ご応募に際してご確認下さい

- (1) 危険な作業を伴いますので、**小学生以下は保護者の同伴が必要です。**
- (2) アルミ缶(350ml)1缶、お米0.8合をご持参ください。白いご飯を炊きますので、ふりかけがあると便利です。
- (3) **刃物でのアルミ缶の加工および炊飯時には火を扱います。** お怪我はすべて自己責任となりますので、ご了承いただける場合のみご応募下さい。アルミ缶の加工まで含めた最年少体験者は中学1年生です。
- (4) 事前講習、炊飯道具の加工作業を含めて、全体で2時間程度を予定しております。
- (5) ご希望の体験時間帯を一つ選んでご応募下さい。
A. 10:30～12:30 B. 13:30～15:30 C. どの時間帯でもよい

往復ハガキでの応募

往信用(表)には次を記載して下さい。

〒305-0006 つくば市天王台3-1 防災科学技術研究所企画課広報係 サバ飯体験担当 あて

往信用(裏)には次を記載して下さい。

ご希望の体験時間を**上記(5)のA～Cよりひとつ選んで下さい。**

体験希望者名を記載して下さい。

返信用(表)には、抽選結果送付先の郵便番号、住所、氏名を記載して下さい。

返信用(裏)は空欄です。

メールでの応募

アドレス: SABA@bosai.go.jp

Subject : **上記(5)のA～Cよりひとつ選んで記載して下さい。**

本文: 上記往信用(裏) と同様の内容を記載して下さい。